

# 人権啓発 センター だより



2015年(平成27年)度

第26号 4・20発行



発行 別府市人権啓発センター ©Team Beppyon  
〒874-0919 別府市石垣東10丁目7番5号  
TEL 0977-23-6163  
FAX 0977-23-6226  
E-MAIL beppu-jinken@tuba.ocn.ne.jp

入学シーズンとなり、そこ此処に初々しい新入生の姿をみかけるこの頃ですが、みなさまお元気でお過ごしでしょうか。さて、平成23(2011)年にリニューアルした当センターも今月から5年目を迎えます。この間、様々な事業の実施やセンター運営に関しまして、たくさんの方々にご尽力またはご参加いただきました事に対しまして心よりお礼を申し上げます。

また地域や市民のみなさまが同和問題をはじめ、あらゆる人権問題に関心を持ち、自己啓発の機会になることを願って、今年度も各種人権啓発講座を開催いたします。みなさまの多数のご参加をお待ちしております。



## 平成27年(2015年)度 センター各種講座の案内

人権啓発センターで開催します。お気軽にご参加ください。

### じんけんふれあい教室 *ものづくりなどの活動を通じて人権を学びます!*

人権を考えるきっかけとなるような、ものづくりなどの活動を通して、参加者同士が楽しく交流しながら、人権を身近なものとして感じていただく2時間程度の講座です。(8月以降は計画中)

日時	活動	募集	負担金	講師	内容
5月8日(金) 10:00~12:00	絵手紙づくり	20人	200円	原野彰子さん	絵手紙をつくって往き来の少なくなった友人や知人に便りを出して、旧交をあたためよう。(参加者の準備物はありません)
6月12日(金) 10:00~12:00	絵手紙づくり	20人	200円		
7月10日(金) 10:00~12:00	洗濯ばさみを使った小物づくり	20人	200円	大迫輝子さん	交流が希薄になりがちの人に自分で作った小物をプレゼントしよう。(布切ばさみ・針・糸は参加者が準備願います)

### 人権ミニ講座 *それも じんけん?*

同和問題をはじめ、医療・子ども・障がい者をめぐる人権問題などの課題を啓発講師が分かりやすく解説してくれます。1時間半の講座時間でお忙しい方や高齢者の方も参加しやすくなっています。

- 定員 : 約30名程
- 費用 : 参加費は頂きません
- 開催日 : 6月18日(木)・7月16日(木)・9月17日(木)・1月21日(木)
- 時間 : 10:00~11:30



### 人権ミニ出前講座 *地域の皆様の要望にお応えします!*

地域やサークルなどのグループで、人権研修を行いませんか?希望する会場に講師を派遣します。「人権ミニ出前講座」をご希望の方は、人権同和教育啓発課までご相談ください。

問合せ先 別府市人権同和教育啓発課 TEL:21-1291 FAX:21-0288  
別府市人権啓発センター TEL:23-6163 FAX:23-6226

## 【人権ミニライブラリー】 ～新たな貸し出し図書を紹介～

(DVD) ※他にもビデオ・図書 等もありますので、お気軽にお問い合わせください。

NO	タイトル	分野	種類	時間
179	いのちをいただく デジタル紙芝居	さまざまな人権問題	DVD	—
180	マザーズ ハンド ～お母さんの仕事～	さまざまな人権問題	DVD	19分
181	祝の島 (ほうりのしま)	さまざまな人権問題	DVD	105分
182	今、地域社会と職場の人権は！	さまざまな人権問題	DVD	36分
183	部落の歴史(中世～江戸時代) ～差別の源流を探る～	部落問題(同和問題)	DVD	27分
184	部落の歴史(明治～現代) ～近代化が存続させた差別～	部落問題(同和問題)	DVD	26分

一人ひとりが同和問題(部落問題)を理解しましょう。(前号の続き)

### 3 賤民廃止令(解放令)の公布

近代国家の体制づくりをしようとした明治新政府は、江戸時代の身分制度を廃止し、1871(明治4)年にいわゆる解放令(太政官布告)を出しました。

解放令によって、制度的な身分に基づく職業や居住の制限は廃止されましたが、職業の保障、生活環境の改善、国民のなかにある因習や差別意識(偏見、排除、忌避行動)などの実質的な差別の解消については、十分には取り組みませんでした。

また、1872(明治5)年に編成された最初の近代的な壬申(じんしん)戸籍には、それまでの差別的身分の呼称等が記載されていました。

この解放令により、法律・制度の上では平等になったものの、各地で解放令に反対する要求を掲げた反対一揆が起こるなど、同和地区(被差別部落)に住む人々は様々な厳しい差別を受け続けてきました。しかも、それまで同和地区(被差別部落)に住む人々が携わってきた皮革産業や履物業などの部落産業に大資本が進出し、かえって、経済的に苦しくなった人々も多くなったともいわれています。(次号につづく)



## ～5月・6月の行事予定～

### ☆「春木っ子」学習室 ☆

毎週水曜日 15:10～16:30

5月13日(開級式)・20日・27日

6月 3日・10日・17日・24日

### ☆じんけんふれあい教室☆

5月8日(金) 10:00～12:00

「絵手紙づくり」 講師 原野彰子さん

### ☆人権ミニ講座☆

6月18日(木) 10:00～11:30

「同和問題」

～浅黄半襟かけ拒否逃散一揆(仮題)～

杵築史談会会長

久米 忠臣さん

